

新庁舎建設町民説明会 要旨

日 時 平成 31 年 2 月 16 日（土） 14：00～16：25
 場 所 町民センター 大ホール
 参加者 77 名
 町 村田町長、黒石政策担当参事
 事務局 企画政策課 4 名

概要

1. 開 会
2. 町長あいさつ
3. 二宮町役場新庁舎建設基本構想・基本計画（案）の説明
4. 質疑

参加者	先日の町民検討会において、なぜ本日の資料のような具体的な数字を提示しなかったのか。
事務局	長期的な財政予測を含めて、第 3 回の会議においてお示しした。
参加者	耐震や免震に掛かるコストの部分は、町民検討会では示されていない。構造を判断するための材料が無かった。
事務局	本日の資料は、基本構想・基本計画（案）の冊子から抜粋した内容を説明している。

参加者	返済計画はわかったが、財源が無ければ何もできない。今後の税収がどう変化していくのか予測した表を提示してほしい。
事務局	資料としては用意していないが、一定の条件のもと試算した長期的な財政の見通しでは、歳入と歳出も検証している。人口が減少していけば税収も減少していくが、国からの交付税等も含め、一定の水準で町の財政規模は推移すると予測している。平成 30 年度一般会計の当初予算は 76 億円だが、2050 年には 70 億円規模に減少していくと推計している。平成 30 年度の町税を主とした自主財源は約 41 億円で、30 年後の自主財源は約 31 億円まで減少する。交付金や町債を含めた依存財源は、平成 30 年度が約 35 億円で、30 年後が約 40 億円になると予測しているため、町の財政規模は縮小していく財政計画になる。

参加者	平成 31 年度から 35 年度にかけて支出が集中しており、5 年間で庁舎建設だけにかかる負担が 2 億 1,400 万円位になる。一つひとつがバラバラの情報で分からない。一目瞭然で分かる資料が提示されれば、議論がスタートできるため、そういう資料を出してほしい。経常経費に充当する一般財源はたくさんあるが、残りはこんなにはない。少ない一般財源
-----	---

	<p>で平成 31～35 年度で毎年 2 億円以上の支出することは、他の事業に影響すると思うが。新庁舎が防災拠点になるということがよく分からない。司令塔の機能は大切だと思っているが、職員だけでは何もできない。町民との連携が大切であるため、地域拠点も整備されていなければならない。市町村役場機能緊急保全事業の要件に公共施設等総合管理計画及び個別施設計画に基づく事業と書かれており、町民は他の公共施設がどうなっているのか関心があるため、分かりやすく説明してもらいたい。</p>
事務局	<p>財源内訳について、資料が分かりにくいという点に関してお詫びする。</p> <p>主に一般財源の話であったが、平成 34 年度に 1 億 7,000 万円、平成 35 年度では 1 億 1,000 万円の一般財源が必要という試算をしている。この金額が町民サービスに影響を及ぼすということであったが、町民サービスを出来る限り維持するために財政全体を考えている。基金の積立てについては、今年度から開始し、建設する際に活用していく。</p> <p>公共施設全体の再配置や維持管理は、公共施設再配置・町有地有効活用実施計画の中で、今後 10 年間の見通しを示しているが、今ある全ての施設を維持するということではないので、長期を見越した中で、町全体を見渡し考えていく。</p> <p>防災拠点について、地域の拠点として各集会施設等もあり、広域避難所として各学校等もある。地域集会施設は、地域の方と話し合いながら、統廃合に向けた検討をするため、地域と話し合いを始めたところである。</p>

参加者	<p>二宮町の財政が非常に厳しい中で財政の立て直しをすると公約に掲げていたが、引き継ぎの時点で庁舎の耐震化ができていないことはわかっていた。開成町は住民と対話をしながら新庁舎について検討を重ね、ようやく建設している。二宮町は急に大きな建物を建てるとは、お先真っ暗ではないか。全国的にも、財政難の市町村がたくさんある中で責任を持って新庁舎建設を進めるということだが、非常に疑問に思う。説明会で町民の意見を聞くといいながら、説明しただけで、判断して最終的に結論を出すというプロセスが全然できていない。</p> <p>地方交付税をあてにしているが、現実はそのように甘くなく、国は地方交付税を減らしていくことになる。人口減少が著しく、産業がない中で、危機感が無いのではないか。</p>
町長	<p>阪神淡路大震災を受け、平成 8 年に現庁舎の耐震診断を実施し、耐震性が不足していることは把握していた。各時点の町長の進め方の中で、二宮町においては小中学校の耐震化を優先的に行ってきた経過もあるが、庁舎の耐震化も着手しなければならない状況であったと思っている。それは行政としての責任を感じている。その中で、庁舎整備はやらなければならない、そのタイミングが今であると感じている。本来ならば計画的に庁舎整備の基金を作り、積み立ててくるべきではあったが、それを今言っても何も始まらない。待たなしの中では、今この時にやるしかないと決断し、ご提案させていただいた。庁舎整備だけでなく、ラディアンの大規模改修や環境衛生センターの改修なども踏まえ、町債残高の計画をお示ししたが、今回の計画からも削減できるところは削減し、費用の低減を図っていく。</p> <p>説明が足りない、回数が不十分といったご意見は、分かりやすい資料の提示や説明会の追</p>

	加など、改善していきたい。
参加者	住民に対してのプロセスが短すぎる。少ない回数の中で住民に理解を求め賛否を問うなどできるわけがない。
町長	住民に理解が行きわたっているかという点、不十分なところがあると感じている。今後も、より分かりやすく、ご理解いただけるような説明に努め、その点は改善していくが、やはり長の責任としてはそのまま放置しておくわけにはいかない課題なので、そこはご理解をいただいたうえで二宮町に合った規模の庁舎整備を責任を持って進めていくという覚悟で取り組んでいく。
参加者	二宮町の財政力指数は低く、地方交付税は二宮町がダントツで多い。地方交付税をあてにしすぎている。そういうことを念頭に置いて町の経営をしてもらわなければ町民は困る。

参加者	現庁舎を解体した後の使い道をどう考えているのか聞きたい。
事務局	現時点では具体的に決まっていないが、今後、役場庁舎、町民センター、教育委員会事務所や武道館等も含めて、一体的に考えながら検討していく。

参加者	26億5,000万円の建物とは、どの程度のものができるのかがいまいち想像できない。開成町が同じように約26億円となっているが、イメージモデルがあれば見せてほしい。役場の耐震化をする前に学校の耐震化を優先したと言っても、校舎にブレースを入れただけ。二宮小学校の体育館の壁はベニヤ板。そのような環境で子ども達は頑張っている。役場職員の命が懸っているので大事だとは思いますが、一方で子どもたちはあまり整っていない状況で勉強している中で、役場職員は新しい建物で仕事をする。加えて、学校は耐震化しただけなのに役場は立派なものができるとなると、未来を担う子どもたちはどのように感じながら学習活動をしていくのかということがすごく心配に思う。その点どのように考えているのか。
事務局	今回基本構想・基本計画(案)でご提示した約26億5,000万円は概算の総事業費は、様々なものを含んだ金額の総額となっている。庁舎本体工事に該当する部分は21億6,000万円程度と見込んでいる。開成町は延床面積3,900㎡で本体工事費が約25億3,000万円になっている。開成町の1㎡当たりの単価が65万円になっており、二宮町は45万円を試算しているため、金額だけを見てもイメージが湧きにくいと思うが、開成町と二宮町の違いはこのような要因がある。
事務局	小中学校の耐震は平成10年前後から平成15年位にかけて改修工事を実施した。その時に耐震化と合わせて20年に1度行うリフレッシュ工事を実施している。建築後、年数が経過しているため、新築のようにはないが、二宮小学校も平成25、26年に校庭もあわせてリフレッシュ工事を行っている。 児童・生徒数も減っている中で、小中学校の再配置の検討を行っている。これから小中一貫教育で、9年間を通じたより良い学習環境の研究もしているため、それに併せて学校の統合も考えていく。検討や研究の進捗状況を見ながら学校は考えていきたい。また、学習環境をさらに良くしていくため、普通教室にエアコンを設置するための準備をしている。

	これにも 4 億円掛かるが、学校の方は段階的に良くなる対応を考えているため、ご理解いただきたい。
参加者	会場には子どもも来ているし、自分の子どももこれから学校教育を受ける年齢のため、他市町村と差ができてほしくない。市町村によっては教育に力を入れていて、良い環境で学習をしている児童・生徒がいる中で、二宮町は見劣りすると感じる。いかに教育力を高めていくか質問させてもらったが、今の町の考え方が聞けたので安心した。

参加者	<p>現在の庁舎では極めて危険であるということ、95 年の阪神淡路大震災の時に感じ、当時の町長にも直接進言したことがある。もし、勤務時間中に同規模の大地震が起きた場合、現庁舎では町長以下職員の命は極めて危ないのは明白である。私が町長だったら、プレハブでもいいから即刻移転する。それくらい緊急の問題である。</p> <p>今回の新庁舎建設には、特に若い方々が大変心配している。これからは住民税を支払う世代が減っていき、その中で町の財政がどうか、多くの町民が心配になっている。町長の務めとして、町民が安心できるようにするための説明会でなければならない。安全で便利な建物が建つことに反対する人はいない。それに掛かるコストが大きいので、町民は不安に思っている。その不安を解く責務が町長にはある。</p> <p>先般の選挙で、町長は新庁舎建設をはっきりと謳って当選されたが、過半数を超える得票の他の二人の候補は新庁舎建設に反対若しくは消極的であった。選挙の結果から、町民の間では疑問符が付いていることを前提に説明をする必要がある。</p> <p>現庁舎がいけないと気付いたのは 95 年だが、それ以降の町長が庁舎建設の基金をどれだけ積んできたのか。実際にはまったく積んできていなかったことが明確になっているが、積んでこなかったことが問われなければならない。</p> <p>本日の説明、資料提示は、役場の立場で行っている。町民が今どのような不安や不満を持っているかを前提とした説明になっていない。</p> <p>町長は、教育や子育てに力を入れていくということで当選したが、限られた町の財政の中で、毎年の負担は大したことではないという趣旨の説明をしていた。今までも様々な住民からの要望に対してはお金がないと断ってきた町が、毎年数千万円の負担に対して、影響はないと言えるのか。町民の本当の疑問や不安にこたえる説明会にしてほしい。</p>
町長	ご指摘はしっかりと受け止めて、今日は用意した資料に基づき説明しているが、改善すべきところはあるので、町民の皆さんの不安を安心感に変えていきたい。様々な要望事項については、分かりやすい資料やデータを工夫してしっかりお示ししていきたい。

参加者	<p>新庁舎を建設することによって、二宮の財政規模がそこまで重要な問題になるか把握していないが、新庁舎に防災の拠点があるということであれば、各学校が防災拠点であるため、少なくとも今回は庁舎の説明であっても、学校再編も一緒に説明した方が、同じ負担をする町民の納得感が得られるのではないかと。政策的な意見を出さずに一つひとつの事業について説明すると、それぞれ意見があり不満も出るため、ランドデザインのようなものを明示した方が良いのではないかと。</p>
-----	--

事務局	学校については、今教育委員会が中心となり再配置の検討を進めているため、出来次第町民の方々に説明し、全体の計画やビジョンをお示ししていきたい。
-----	--

参加者	<p>財政の説明をしてもらっているが、国全体の人口も減少し、若い世代が減っている中、こんな 30 年後の試算を出すのはそもそも甘いのではないか。30 年後に今の子ども達がこの負債を払い続けることになる。こんな負債を子どもに負担させたくないと思う。</p> <p>自分もずっと二宮に住んでおり、現在の役場が古い状況も分かっているし、ラディアンが出来た時は嬉しかったことも覚えている。建替えることは決して反対ではないが、今の町の財政状況を考えたときに、免震構造にお金をかけて、ここまで立派な建物を建てなければいけない理由があるのか。そんなにスピード感を重視して進めなければならない理由がわからない。もう少しスピード感を抑えて、見直す時間をとってほしい。こんな試算でうまくいくわけがないので、もう少し見直す時間が必要である。</p>
-----	---

参加者	<p>この資料はコンサルタントに丸投げして作成し、町はよく理解していないのではないか。川崎市役所は、すでに工事が始まっているのに資料の中では計画中となっている。</p> <p>なぜ新庁舎ありきで考えているのか。なぜ移転しなければいけないのか。代々の町長が耐震診断を実施しているということだが、どういう業者に委託し、その結果がどうだったかを町民に知らされていない。耐震の検討をどういう業者に委託したのか教えてほしい。</p>
事務局	<p>今回のデータはコンサルタントに丸投げして作成したものではなく、川崎市役所の資料は職員が調べて作成したものである。ホームページ上計画中となっていたが、もう一度確認したい。</p> <p>耐震の件については、1 階と 2 階に課題があるという結果が出ている。細かい数値も含めて耐震診断を行うことができる専門業者で実施、報告をさせたものである。</p>
参加者	<p>なぜ、造成から建設までの一体的な工事を行った事業者に診断を依頼しないのか。小田原市は、建設事業者に委託し無料で耐震診断させて、概算費について算出させている。</p>
事務局	<p>平成 8 年に入札し耐震診断を実施している。耐震診断をすることができる業者として行っている内容であり、ご理解いただきたい。</p>

参加者	<p>町が一方向的に説明しているだけと感じている。この状態で先へ進むということには無理がある。二宮町は人口 28,000 人を切ったが、65 歳以上が 3 分の 1 を占めており、さらに増えていく。</p> <p>正直、20 年、30 年後には二宮町は無いと思っている。その辺も考え、次を担う子ども達に借金だけ残すやり方はおかしいと思うので、進めるのであれば住民投票をやるなど、きちんと民意を取ってからやってほしい。町に税金を納めているが、それが無駄になるのであれば二宮町から去らなければいけない。</p>
-----	---

参加者	<p>町の建設事業は、昔はすべて自前ということが基本だったと思うが、自主財源で建設可能か検討したのか。平塚市は平成元年から、完成までに 20 年以上かけている。なぜ二宮町</p>
-----	---

	<p>は急に動き始めたのか。他の市町村がどのくらいの期間をかけて取り組んでいるのか調査しているのか。ラディアン建設は町民参画によって、町長が自ら参加していたが、ラディアンの建設費がいくらで、町民がどう一緒に作り上げたのか説明してほしい。</p>																									
町 長	<p>ラディアン建設の際には、町民検討会などに参加し、町民として利用しやすいように細部まで要望をした。今回の新庁舎に関しても、機能面についてのご意見をいただいているところであり、次のステップに進んだ際に細かく決まるときにも、その都度ご意見をいただいでいく。今後も、町が一方向的に完成させるというような進め方はまったくしない。</p>																									
事務局	<p>建設事業について、過去から大規模な建設事業については起債しながら事業を実施してきており、ラディアンを建設した際も起債している。</p> <p>平塚市は 20 年以上継続して検討してきたわけではなく、一度棚上げになり、この 10 年位で再度検討し、完成したという状況である。他の自治体も違いがあるが、ある程度の期間はやっている。二宮町は、近年の大地震等もふまえて、庁舎の耐震化ができていない状況を考え判断した。急というよりも、過去から課題になっていたものに対し、庁舎移転の検討を始め、現在、基本構想・基本計画（案）ができたため説明会を開催しているという流れとなっている。</p> <p>ラディアンの建設費についての資料が手元に無く明確に回答ができないため、その部分は改めてホームページや会議の記録等でお示しさせていただく。</p> <p>（ラディアンの建設費について）</p> <p>【総事業費】 3,889,860 千円</p> <p>（工事内訳）</p> <table border="0"> <tr> <td>用地取得費</td> <td>1,396,298 千円</td> </tr> <tr> <td>建設工事費</td> <td>2,192,400 千円</td> </tr> <tr> <td>設計監理費</td> <td>120,762 千円</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>145,400 千円</td> </tr> <tr> <td>区域内道路整備費</td> <td>35,000 千円</td> </tr> </table> <p>（財源内訳）</p> <table border="0"> <tr> <td>県補助金</td> <td>110,000 千円</td> <td>（市町村振興補助金）</td> </tr> <tr> <td>起 債</td> <td>1,480,000 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>繰 入 金</td> <td>528,000 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国庫補助金</td> <td>14,067 千円</td> <td>（学習活動支援設備整備）</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>1,757,793 千円</td> <td></td> </tr> </table>	用地取得費	1,396,298 千円	建設工事費	2,192,400 千円	設計監理費	120,762 千円	備品購入費	145,400 千円	区域内道路整備費	35,000 千円	県補助金	110,000 千円	（市町村振興補助金）	起 債	1,480,000 千円		繰 入 金	528,000 千円		国庫補助金	14,067 千円	（学習活動支援設備整備）	一般財源	1,757,793 千円	
用地取得費	1,396,298 千円																									
建設工事費	2,192,400 千円																									
設計監理費	120,762 千円																									
備品購入費	145,400 千円																									
区域内道路整備費	35,000 千円																									
県補助金	110,000 千円	（市町村振興補助金）																								
起 債	1,480,000 千円																									
繰 入 金	528,000 千円																									
国庫補助金	14,067 千円	（学習活動支援設備整備）																								
一般財源	1,757,793 千円																									

参加者	<p>庁舎に関して、コストを掛けても最も安全なものを建設したいという考えがあるのか。</p>
事務局	<p>現時点では安全・安心な庁舎ということで、一番コストの高い免震構造を採用することを計画としている。</p>
参加者	<p>免震ありきの流れになっていると感じた。耐震でも免震でも、大地震が起きた時にはどちらでも壊れるのだと読み取れる。コストに関して、免震構造が 1.10～1.15 倍と書かれて</p>

	<p>いるが、実際の概算床面積単価は 1.5 倍になっている。コストを掛ければ安全性が上がるわけではなく、コストと効果の検討はしたのか。</p> <p>地盤の軟弱な場所に免震構造の建物を建てるよりも、地盤の強固な場所に耐震構造の建物を建てた方が、トータル的に安全なのではないか。もっと幅広く考えてもらいたい。皆コスト面が気になっているので、免震構造に決めつけるのではなく、耐震構造、免震構造がどう安全性が保たれているのかを明示しないといけないのではないか。</p>
事務局	その点については、十分に検討していきたい。

参加者	<p>原材料費の高騰もあるため、1 割程度増えることは不思議ではないが、床面積単価が 30 万円だったのが、床面積単価 45 万円と 50%も増えた。</p>
町 長	<p>昨年の時点では耐震構造を基準に計算していた。その後、近隣の状況なども含めて検討した結果、本日資料としてお示した。基本構想・基本計画（案）では安全性を求めて免震構造による建設事例から平均値を採用し試算をしたが、いろいろな方から耐震でもいいといったご意見もあったことから、責任を持って調査し、お示ししていきたい。</p>
参加者	<p>町民検討会でも免震の必要性が話題になったが、判断する資料が無かった。この問題は住民投票にかけていただき、町民の皆で一緒に考えていきたい。</p>
事務局	<p>補足になるが、町民検討会で資料が提出されていないと指摘があったが、本日配布している資料は説明会用の資料のため、町民検討会ではお示ししていない。資料の内容は、基本構想・基本計画（案）に記載されているものであるため、会議の中でお示ししている。</p> <p>床面積単価については、あくまでも近隣自治体が庁舎を建替えたときの単価であり、設計をして算出しているものではないので、ご理解いただいたうえで、床面積単価が正しいかどうかは、どのような庁舎を建設するかによって変わってくると考えている。</p>

参加者	<p>建物を建てるのに、競争入札制度を導入して業者を決めたのか。</p> <p>あと 1 回しかない説明会を経て結論を得るわけだが、このままだと町民は消化不良である。</p>
事務局	<p>建設に関してはこれからなので、何も決まっていない。今回の基本構想・基本計画（案）の策定に関しては、一般競争入札において決定した。今後、基本設計、実施設計、建設工事に入って行く段階では、競争入札やプロポーザルなどを実施し業者決定をしていくことになる。</p>

参加者	<p>1 回目の説明会の中で、公共施設再配置の全体ビジョンを明らかにした中で庁舎建設について説明すると言っていたが、再配置の実施計画は策定済みという説明があっただけである。町民は、どう進んでいくか分からないため、そこが説明に足りていなかった。</p> <p>現庁舎の耐震診断結果について、町民にまったく周知されておらず、庁舎に問題があるのであれば、施工業者が無料で修繕するのが当たり前だと思う。そういったことも全然検討しないで、他の自治体が免震構造にしているから二宮町も採用するという事は、無謀なのではないか。</p>
-----	---

	<p>また、新庁舎が防災拠点と言っているが、新庁舎が建った時にどれだけ防災上のメリットがあるのか。</p> <p>先程、基金を積み立てると言っていたが、今まで基金を積み立てていない以上、積み立てるために一般財源から拠出し、それを投資するだけなので、結局は一般財源を圧迫している。町民が理解できるようにきちんと説明してほしい。新庁舎がまちづくり、防災の拠点と言っているのなら、町全体の中で本当に拠点になるのかを示してほしい。</p>
事務局	<p>資料については、皆さんからご指摘いただいたように町民の方が不安に思っている点や疑問に思っている点が分かりやすいような説明に今後努めていきたい。</p>

参加者	<p>公共事業の建築はとてもマネジメントが難しいものというイメージがあり、国が実施するものでも予算を上回ることが多いと思うが、誰がどのようにコントロールしていくのか。現時点で上限の金額を考えているのであれば教えてほしい。</p>
事務局	<p>現時点で上限額は決まっていない。どのような建物が出来るか設計して積み上げていくので、どのような機能を取り入れるかによって計算していかなければいけないということである。いただいている様々なご意見をどこまで組み込むことができるかを判断しながら進めて行くことになるため、極力町の財政を圧迫しないような形で、調整をしていくことになる。</p>

事務局	<p>説明が不十分なところや資料が分かりにくいということで反省点は多々あるが、今後基本設計へ進んでいくうえでは、様々な場面で町民の方のご意見を伺う機会を設けていきたい。</p>
-----	--